



# Shopify（シヨツピファイ）で実現する自社ECと Criteo連携

株式会社トランスコスモス技術研究所

トランスコスモス技術研究所は国内では数少ない「Shopify Plus」の公式パートナーです。Shopifyとの密接な連携のもと、企業のEC化促進に向け様々な取り組みを行っております。

## Shopify各種イベントへの協力



国内4社しかない  
Shopify Plusパートナーシップを締結  
※2019年12月時点



Shopifyの特徴であるAPIの豊富さを活かして、実店舗で活用するPOSシステムとのAPI連携やERP（基幹システム）との繋ぎ込み開発など、ECサイト運営を一つ上のレベルに引き上げる技術的な支援をいたします。

### ・ Shopify Meet Upの開催



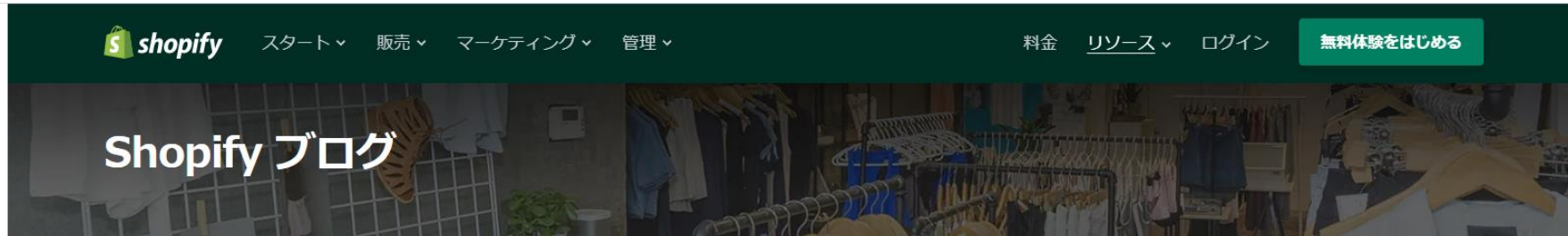
Shopifyの利用推進を目的に、Shopify社や同じくShopifyパートナーである企業様と連携し、定期的に「成長フェーズに応じたShopifyの活用方法」や「Instagramとの連携」など毎回様々な切り口でEC事業者様をお招きしたセミナーイベントを開催しています。

## Shopify用アプリの開発・提供

### ・ LINEでお客様へダイレクトにアプローチ「Kisuke」



- ✓ LINE上でのやり取りからそのまま購買へと誘導可能
- ✓ リッチコンテンツを自分好みにカスタマイズできる
- ✓ 購買データを元にしたセグメンテーションも可能



ホーム > Shopify ブログ > 日本向けのアプリ開発をリードするトランスコスモス技術研究所

## 日本向けのアプリ開発をリードするトランスコスモス技術研究所

by Elise Hirata · Shopify パートナー

2020年9月28日 · この記事は1分で読めます · コメントを残す



🔍 記事を検索する



世界中の446,005以上の起業家が購読しています。

無料のオンラインマーケティングのコツやECに関する最新情報をゲットしましょう。

登録する

いつでも購読は解除することができます。

Shopifyでネットショップを作成する方法

無料ウェビナー

## Shopifyアプリストア内弊社開発アプリ (<https://apps.shopify.com/partners/transcosmos>)



### Uchuya Shipping



- 配送日指定
- ヤマト・佐川送り状連携

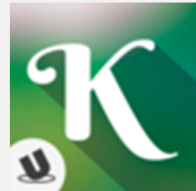
### Shopping for note



- note連携
- note内商品表示

Apps

### Kisuke



- LINEアカウント連携
- セグメント配信

### ポイントニンジャ



- ポイント管理
- 会員ランク設定

## 研究熱心ブログ (<https://blog.t-rnd.com/Blog>)

【Shopify (ショッピファイ) 事例集】食品・飲料系ECサイト・導入アプリ編

トップ / ブログ / 【Shopify (ショッピファイ) 事例集】食品・飲料系ECサイト・導入アプリ編



### Shopify事例集

#### 食品・飲料ECサイト編



07/03/2020

今回はShopify(ショッピファイ)で作成された食品、飲料関係のECサイトの事例をご紹介します。

国内外で作成されたサイトをピックアップするだけでなく、各サイトで導入されているアプリについても併せてご紹介します。

Shopifyの導入を検討されているお客様は、是非ご覧ください。

Shopifyをご利用中の店舗運営者向け

#### Shopify 運用お役立ち資料

- 販売チャネルの拡大を検討
- SNSを有効活用できないか
- CRMとの連携をしたい
- 多店舗運営を考えている

無料でダウンロード

LINEの機能を拡張するShopifyアプリ

#### Kisuke

- セグメント配信
- リッチメニュースタイリング
- キーワード検索機能

詳細はこちら

kenji

お問合せ

## Twitter (<https://twitter.com/transcosmosrnd>)

株式会社トランスコスモス技術研究所 - Shopify Plus Pa...  
1,532 件のツイート



プロフィールを編集

### 株式会社トランスコスモス技術研究所 - Shopify Plus Partners

@transcosmosrnd

日本3番目の@ShopifyPlus PartnersとしてShopifyの導入支援実施中。本アカウントでは@Shopifyを中心としたEC情報を毎日配信中。LINE×Shopifyアプリの開発など、自社オリジナルアプリもリリース中。物流業務の効率化、自動化を技術で解決。各種API、ウェブサービス構築も提供。

📍 Tokyo-to, Japan 🌐 [blog.t-rnd.com/Blog](https://blog.t-rnd.com/Blog)  
📅 2018年6月からTwitterを利用しています

815 フォロワー中 1,223 フォロワー

ツイート ツイートと返信 メディア いいね

固定されたツイート

株式会社トランスコスモス技術研究所 - Shopify Plus Partn... · 2月8日

弊社代表下田も #WBS のインタビューに答えさせて頂きました！気になるShopifyについてはこちらをどうぞ。資料無料ダウンロードもございます。弊社の中でも人気コンテンツです！  
[blog.t-rnd.com/blog/shopify-m...](https://blog.t-rnd.com/blog/shopify-m...)

- 1. Shopifyとは**
- 2. Shopifyが選ばれる3つの理由**
- 3. ShopifyとCriteo連携**

# Shopifyとは



- カナダ発のマルチチャネル販売に対応した**SaaS型のECプラットフォーム**
- 世界No.1シェアを誇り175ヵ国で100万以上のマーチャント（店舗）により利用されている



## 175ヶ国

展開国・地域

マルチチャネルECの作成やカスタマイズに加え、在庫管理、売上管理、顧客管理といった機能を網羅。さらに越境ECの課題である、言語、通貨、決済、配送を解決できるShopifyは、世界No.1シェアを誇ります。



## 100万

アクティブストア数

2019年のブラックフライデーのキックオフからサイバーマンデーの終了まで、2,550万人以上の消費者がShopifyのマーチャントから購入。ピーク時の売上は米ニューヨーク時間15時に1分あたり1.5億円を超えています。



## 17兆円

流通総額

創業から2018年末までにグローバル累計の流通総額（GMV）が10兆円を超え、2018年単年では4.5兆円となり、前年比56%増と大幅成長を継続。

※Shopify社は創立2006年、従業員約3,000人、ニューヨーク証券取引所(NYSE:SHOP)の上場企業です。



- ECに必要な機能を取り揃えている点に加え、連携・拡張性に優れる
- 強固なインフラと柔軟性で、予算やビジネス目標に合わせたECサイト構築が可能



## 圧倒的にスケーラブルなインフラ

世界最大のSaaS型ECプラットフォーム。  
世界基準のセキュリティに加え、1分間に10,000件以上のCVにも耐えます。

- ・ 無制限の帯域幅
- ・ 99.98%のアップタイム
- ・ PCI DSS Level 1 準拠
- ・ 迅速なアップグレード
- ・ 10,149/分のオーダー処理 など



## 柔軟な機能拡張

パートナーエコシステムにより3,700以上のアプリが存在。  
またECに必要なほぼ全ての項目をAPI化することにより、基幹システム・周辺マーケティングツールとの連携も容易です。

利用したい機能のみをプラグインするAPP仕様(3,700種類以上により自由自在にカスタマイズが可能。  
API連携により外部ツールとの連携もスムーズです。

## 多言語、多通貨にも対応したマルチチャネルプラットフォーム



### ソーシャル連携

Pinterest、Instagram、Facebook、Twitter、Tumblrといったソーシャルメディアとの連携が可能。

- ・ Instagram投稿からの購入
- ・ 在庫の一元管理 など



### マルチチャネル

オンライン、リアル店舗など、どこにいても販売できる単一のプラットフォームです。

- ・ Amazon等のモール連携
- ・ POS連携
- ・ SNS連携 など



### バックオフィス機能

販売場所の数に関係なく1つのツールを使用してすべての商品、在庫、およびお客様を管理できます。

- ・ ダッシュボード機能
- ・ CRM機能 など



### 越境EC

多言語・多通貨設定に対応しており、越境ECサイト構築をスムーズにします。

- ・ 多通貨決済機能
- ・ 自動課税機能 など



## 商品管理

### 在庫管理

在庫数を追跡し、在庫切れ商品の販売を自動的に停止できます。

### デジタル商品

デジタル商品の注文またはダウンロードが可能です。

### 商品登録数無制限

オンラインストアで販売できる商品の数やタイプに制限はありません。

### SEO商品タグ

商品固有のメタタグ、タイトル、URLハンドルを使用して、検索エンジンに対する商品ページを最適化できます。

### 商品整理

カテゴリ、タイプ、季節など、売上ごとに商品を整理できます。  
スマートコレクションを使用して販売元、価格、在庫レベルに基づいた商品の並び替えを自動的に実行可能です。



## 分析

### ダッシュボード

売上、注文、トラフィックに関する実用的なダッシュボードが利用可能です。

### 商品レポート

購買傾向などストアの成長に必要なインサイトを得ることができます。

### トラフィック/紹介レポート

訪問者のアクセラートを把握し、訪問者がオンラインストアを見つけた方法を把握できます。

### Googleアナリティクス

Googleアナリティクスがオンラインストアと連携するので、売上数、訪問数、紹介数を追跡可能です。



## マルチチャネル

### POS

リアル店舗とオンライン販売を統合する多機能なPOSシステムがあります。

### 各プラットフォーム連携

amazonをはじめ、楽天、yahooショッピング、Google Shopping等との一元管理が可能です。（※1）

### 購入ボタン

既存のウェブサイトやブログへ設置することで、簡単にオンラインショッピングを可能にします。

### SNS連携

Facebook (Messengerを含む)、Instagram、PinterestといったSNSとの連携がスムーズです。

### ロケーションの追加

複数倉庫拠点にある同一商品の出荷割り当て、大量販売、実店舗や複数出荷倉庫の管理が可能。



## 越境EC

### 多言語対応

オンラインストアのチェックアウトは50以上の言語に対応。

### 100種類の決済サービス

コンビニ決済やキャリア決済をはじめ、PayPal、iDEALまで、世界中の100種類を超える外部の決済サービスと統合しています。

### 多通貨決済機能

決済、配送などの対象国のニーズにあわせて設定することができます。

### エクストラストア機能

追加で9サイト、合計10サイトまでShopify Plus仕様で運営が可能です。

# Shopifyの利用料金

- 29ドル～始められるプラン。SaaSのため、自前でサーバーを用意する必要もなし。
- ブランドの成長、拡大に合わせて柔軟にプラン変更も可能

| プラン             | shopify                            |                                    |                                      | shopify plus   |
|-----------------|------------------------------------|------------------------------------|--------------------------------------|--|
|                 | ベーシック                              | スタンダード                             | プレミアム                                |  |
| 月額利用料           | 29.00ドル<br>(約3,200円) <sup>※1</sup> | 79.00ドル<br>(約8,700円) <sup>※1</sup> | 299.00ドル<br>(約32,900円) <sup>※1</sup> | 月額売上金額80万ドル<br>(約8,400万円)<br>以下の場合 2,000.00ドル (約220,000円) <sup>※1</sup>   以上の場合 月額売上金額 × 0.25% |
| カード手数料          | 3,4%~                              | 3,3%~                              | 3,25%~                               | 3,15%~   |
| 外部決済サービス<br>利用料 | 2,0%                               | 1,0%                               | 0,5%                                 | 0,15%  |
| スタッフアカウント数      | 2                                  | 5                                  | 15                                   | 無制限  |
| 契約単位            | 1ヶ月                                | 1ヶ月                                | 1ヶ月                                  | 12ヶ月   |

- 機能追加のスピードが非常に速い
- 昨今は日本市場へのローカライズも急速に進んでいる



## 9/29 リリース内容 (抜粋)

- ✓ 実店舗とネットショップを連携させる**Shopify POS**を日本で提供開始
- ✓ 国内で多くのユーザーを有する「**JCB**」「**PayPay**」の導入開始で決済方法の多様化に対応
- ✓ 既存サイトよりShopifyストアへの**移行を実現する新サービス**
- ✓ EC事業の立ち上げ方やオンラインストアの構築に関する**講座**が開設

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000046.000034630.html>

- ① 自社ECとプラットフォームEC（モールEC）の関係
  - 対立するものではなく、ターゲット、自社の戦略を起点に考えることが重要
- ② 自社ECを構築するサービスも多々存在する
  - 自社の要求・実現したいことに合わせて選択する
- ③ ローカライズの進むShopifyへの注目が高まる
  - プロダクトアップデートの速さ、日本市場への適応は注力分野

# Shopifyが選ばれる3つの理由



- **ただの「直販」ではなく、製販一対でありながら「直接的な関係性」を作ること**

- ① **デジタル（データ）起点の「テック企業」要素を持つ**
- ② **生産から販売まで垂直統合、顧客とのダイレクトな対話・コミュニケーションを行う**
- ③ **デジタルに留まらない、コト+モノの「体験」を通して、「ライフスタイル」を価値提供**

- ① CMSとしての利便性
- ② 多様化する販売チャネルへの対応
- ③ ブランドの成長に合わせた拡張性



## ①CMSとしての利便性

②多様化する販売チャネルへの対応

③ブランドの成長に合わせた拡張性

# ①CMSとしての利便性

- 誰でも簡単にECサイト構築が可能なUI
- 注文（決済）・商品・顧客データを一元管理

ホーム  
注文管理  
商品管理  
顧客管理  
ストア分析  
マーケティング  
ディスカウント  
アプリ管理

販売チャネル  
オンラインストア  
テーマ  
ブログ記事  
ページ  
メニュー  
ドメイン  
各種設定

Facebook Shop  
Messenger  
Facebook  
Instagram  
Google  
Buy Button  
POS

検索

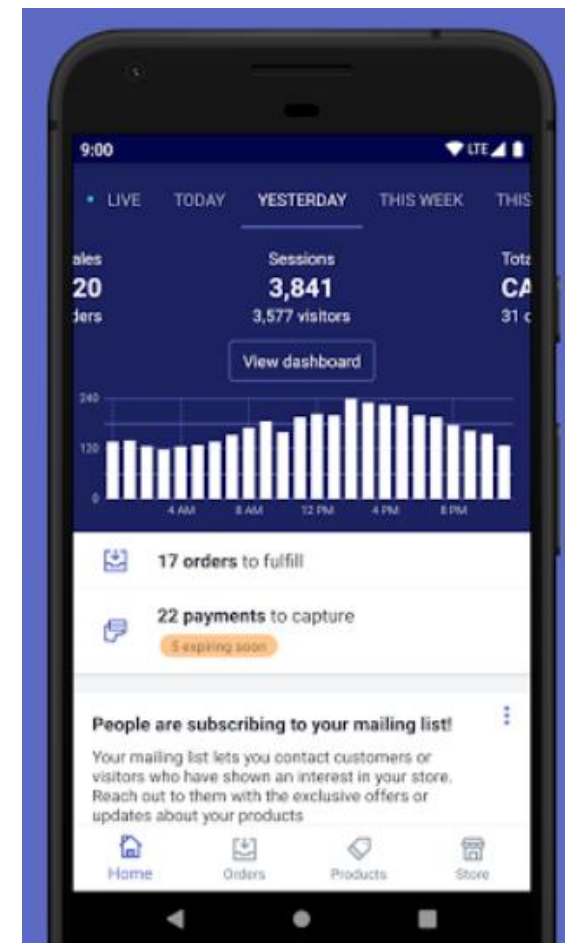
注文（オーダー）管理  
商品管理  
顧客管理  
分析  
マーケティング連携 など

ストアフロントデザイン  
ブログ  
個別ページ など

販売チャネル (Facebook/Instagramなど) 連携

Debut  
最終保存: 6月27日 18:58  
アクション カスタマイズ

テーマライブラリー  
最終保存: 4月27日 08:46  
アクション カスタマイズ  
まだカスタマイズされていません  
アクション カスタマイズ  
まだカスタマイズされていません  
アクション カスタマイズ  
まだカスタマイズされていません  
アクション カスタマイズ

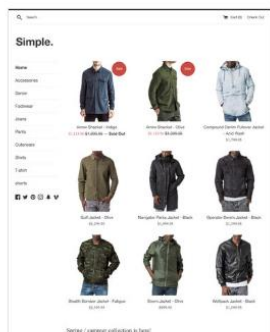


# ①CMSとしての利便性

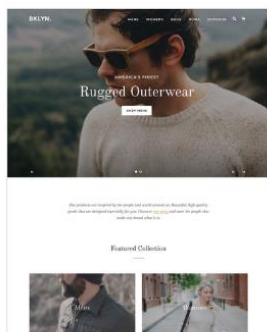
■ 100種類以上のデザインテンプレート

■ 一からサイトデザインを作る必要がなく、好きなデザインテンプレートを基に制作が可能

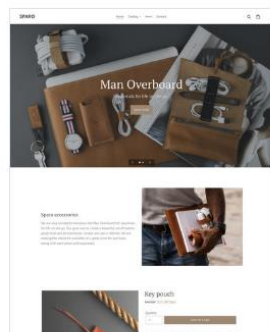
## Trending this week



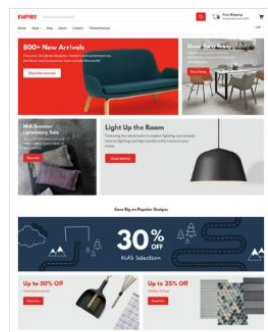
**Simple** - Free  
3 styles



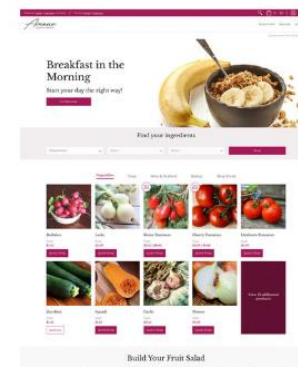
**Brooklyn** - Free  
2 styles



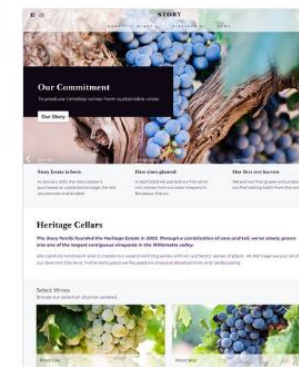
**Debut** - Free  
2 styles



**Empire** - \$180  
3 styles



**Avenue** - \$180  
3 styles

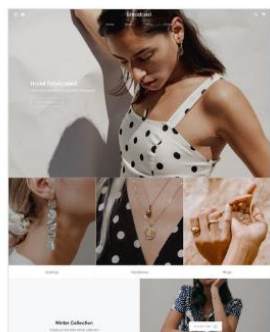


**Story** - \$180  
3 styles

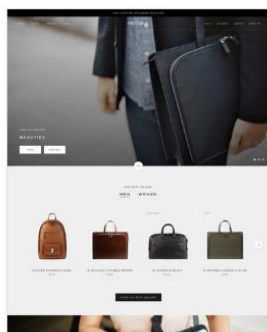


**Loft** - \$160  
3 styles

## Product recommendations



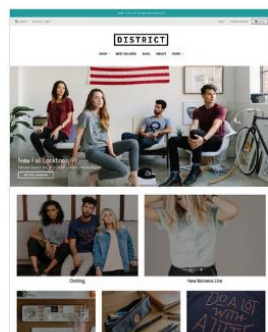
**Broadcast** - \$180  
3 styles



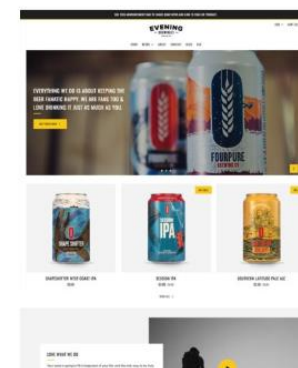
**Prestige** - \$180  
3 styles



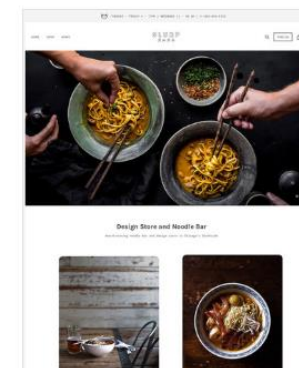
**Debut** - Free  
2 styles



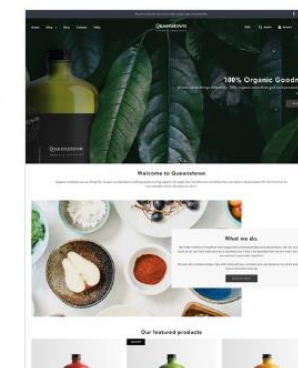
**District** - \$160  
3 styles



**Venue** - \$180  
3 styles



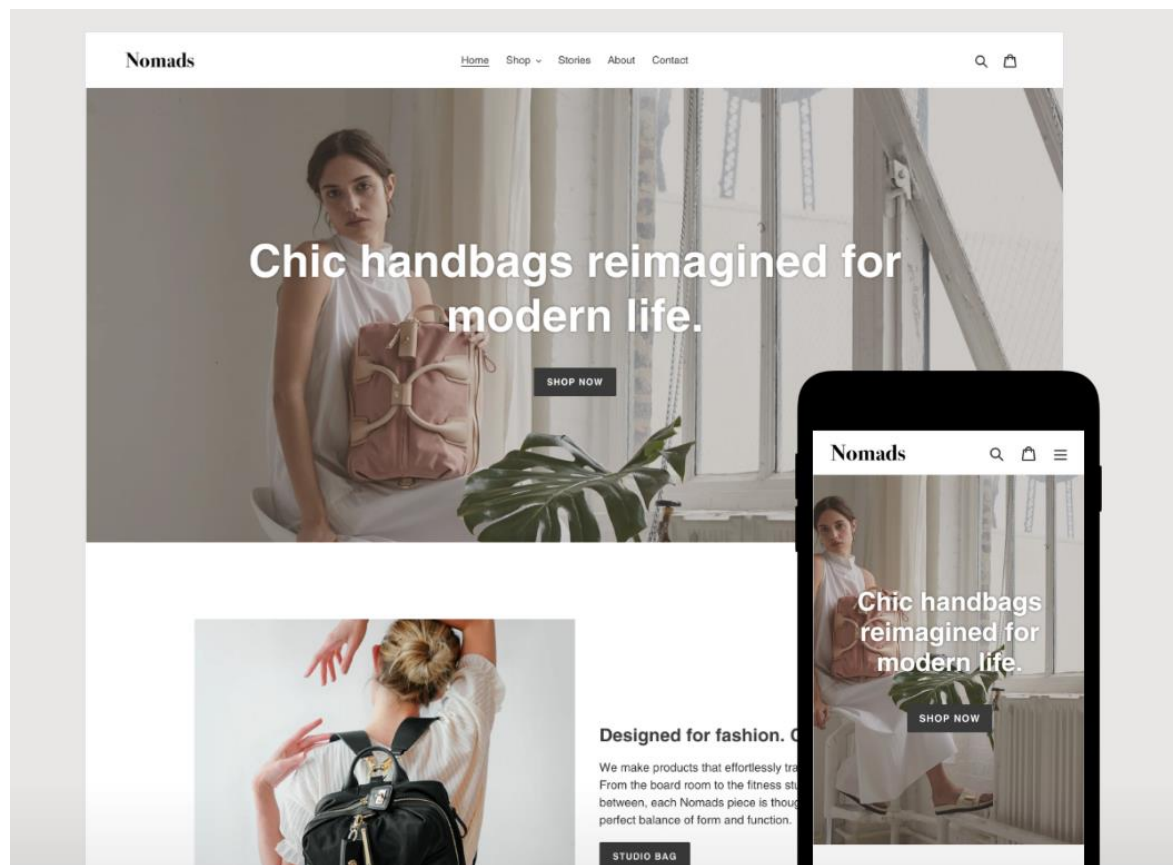
**Local** - \$160  
3 styles



**Flow** - \$180  
3 styles

# ①CMSとしての利便性

- モバイルユーザー体験はもちろん、世界各国のCDNからコンテンツ配信しパフォーマンス向上。
- フラッシュセールにも耐えるインフラ基盤。



## 読み込み時間をより速く

ShopifyのContent Delivery Network (CDN) で、あなたのお客様は世界中のどこにいても、あなたのウェブサイトを迅速に読み込むことができます。

Shopifyは、CDNを使用してホストされる初めてのECソリューションです。

- ① CMSとしての利便性
- ② 多様化する販売チャネルへの対応**
- ③ ブランドの成長に合わせた拡張性

## ②多様化する販売チャネルへの対応～販売チャネル連携～

- Instagram/facebook/Google/楽天など販売チャネル連携が容易
- ユーザーとのタッチポイントを増加させることが可能



## ②多様化する販売チャネルへの対応～販売チャネル連携～

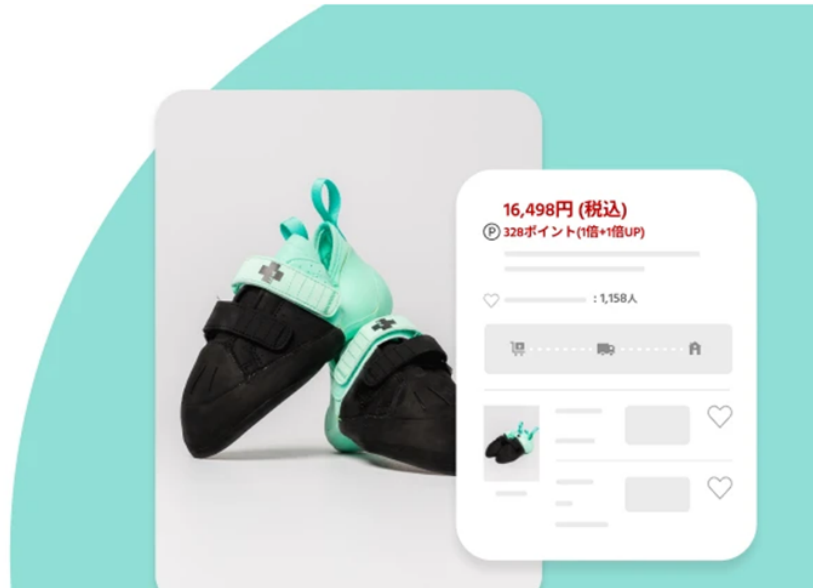
- 国内では楽天市場との販売チャネル連携も実現
- Shopifyで情報管理しながら、楽天市場への出店も容易に

ホーム > Shopify ブログ > Shopifyと「楽天市場」の販売チャネル連携がスタート！

### Shopifyと「楽天市場」の販売チャネル連携がスタート！

by Shopify Japan ・ お知らせ

2020年5月14日 ・ この記事は5分で読めます ・ コメントを残す



#### Shopifyの管理画面でできること

- 商品登録
- 在庫管理
- 受注管理



<https://www.shopify.jp/blog/rakuten-sales-channel>

## ②多様化する販売チャネルへの対応～販売チャネル連携～

- ストアが多言語対応を設定画面から追加可能
- 越境EC対応の容易さも多くのマーチャントに支持されるShopifyの魅力

このスクリーンショットは、Shopifyのストア設定画面の「ストアの言語」セクションを示しています。左側のナビゲーションには「< 設定」とあり、メインの見出しは「ストアの言語」です。右側には「言語を追加する」という青いボタンがあります。

現在の設定は以下の通りです：

| デフォルト言語                                | 日本語                   |
|--|-----------------------|
| オンラインストアの訪問者が希望の言語を利用できない場合に表示される言語です。 | オンラインストアのテーマと通知の言語です。 |

右側の「テーマ言語を変更する」リンクをクリックすると、以下の言語リストが開きます：

- アカン語
- アゼルバイジャン語
- アッサム語
- アフリカーンス語
- アムハラ語
- アラビア語
- アルバニア語
- アルメニア語
- イディッシュ語
- イボ語
- インターリングア
- インドネシア語
- ウイグル語
- ウェールズ語
- ウオロフ語
- ウクライナ語
- ウズベク語
- ウルドゥー語**
- エウェ語
- エストニア語

リストの下部には「選択...」というオプションがあります。



- ①CMSとしての利便性
- ②多様化する販売チャネルへの対応
- ③ブランドの成長に合わせた拡張性**

# ③ブランドの成長に合わせた拡張性～Shopifyアプリの豊富さ～

- Shopify アプリストアには3,700種類を超えるアプリが存在。用途に応じて機能追加
- 無料～からアドオンで追加可能。自社の要件に合わせてアプリを組み合わせ。

| レポート   | 生産性  | 財務  | セキュリティ  | カスタマーサポート   | 在庫管理   |
|--|--|---|---|---|--|
|  トラフィックレポート  |  タスクの自動化        |  請求書カスタマイズ   |  不正注文検知        |  ライブチャット             |  複数ストアの在庫管理   |
|  会計ソフトへ自動出力  |  製品の一括編集        |  利益・費用一元管理   |  SNS認証         |  返品サポート              |  事前注文・在庫通知    |
|  ヒートマップ分析    |  注文の自動タグ付け      |  利益計算の自動化    |  アクセス制限        |  FAQ管理               |  他モールとの在庫共有   |
|  カスタムレポート作成  |  検索エンジン最適化      |  ストア内に原価を追加  |  Cookie同意      |  フォームカスタマイズ          |  需要予測・棚卸し     |
| 注文・配送  | 売上アップ施策  | マーケティング   | デザイン  | 販売チャンネル   | 仕入れ管理  |
|  受発注管理      |  ポップアップ        |  メールマーケティング |  独自LP制作       |  POS、店舗販売           |  総合仕入れ       |
|  店舗ピックアップ  |  関連商品レコメンド    |  リファラル     |  クリエイティブ自動作成 |  Google Shopping   |  ニッチ商品仕入れ   |
|  送付状・納品書印刷 |  購入商品リアルタイム表示 |  広告管理      |  商品の追加表示     |  Insta Shopping    |  カスタム印刷アパレル |
|  サブスクリプション |  ポイント付与       |  リターゲティング  |  商品ページ編集     |  Facebook Shopping |  カスタム印刷ポスター |

自社EC構築において、ブランド（DtoC）がShopifyプラットフォームを選ぶ3つの理由

### ① CMSとしての利便性

→ 技術的知識を必要することなく、コストを抑えた早期立ち上げが可能

### ② 多様化する販売チャネルへの対応

→ 販売・売上をグロースさせる上でのマルチチャネルでの接点作りも容易

### ③ ブランドの成長に合わせた拡張性

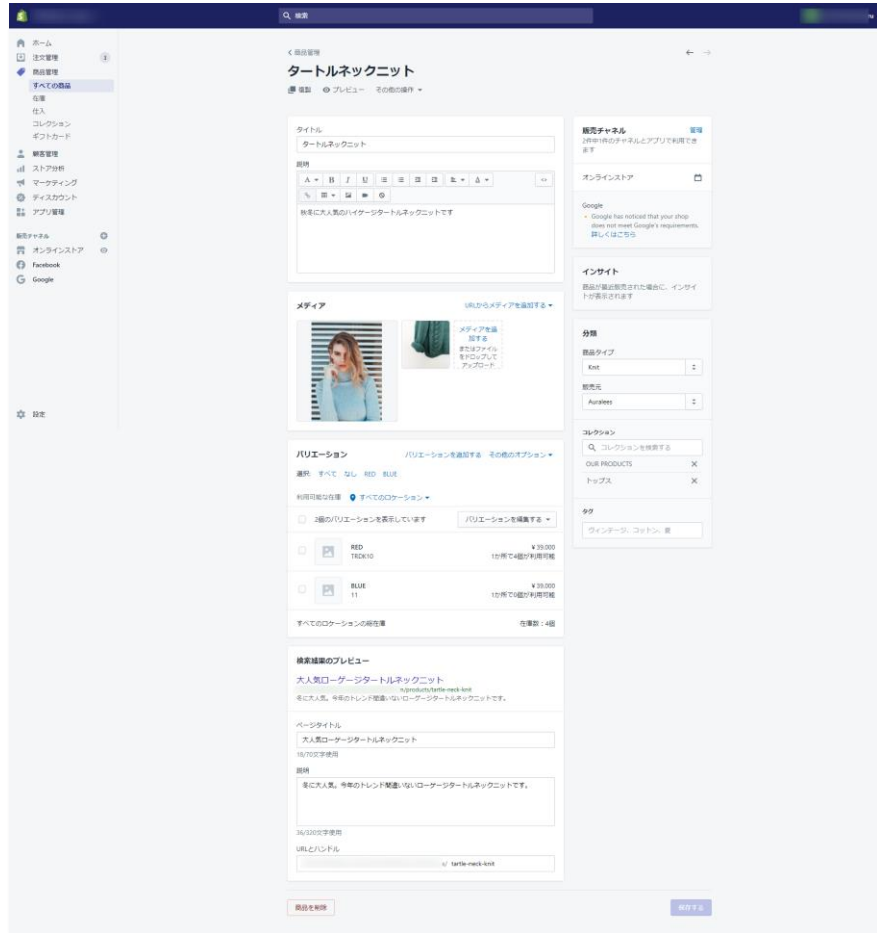
→ 初期はアプリを用いて効率的に。成長に合わせて自社カスタマイズ

# ShopifyとCriteo連携

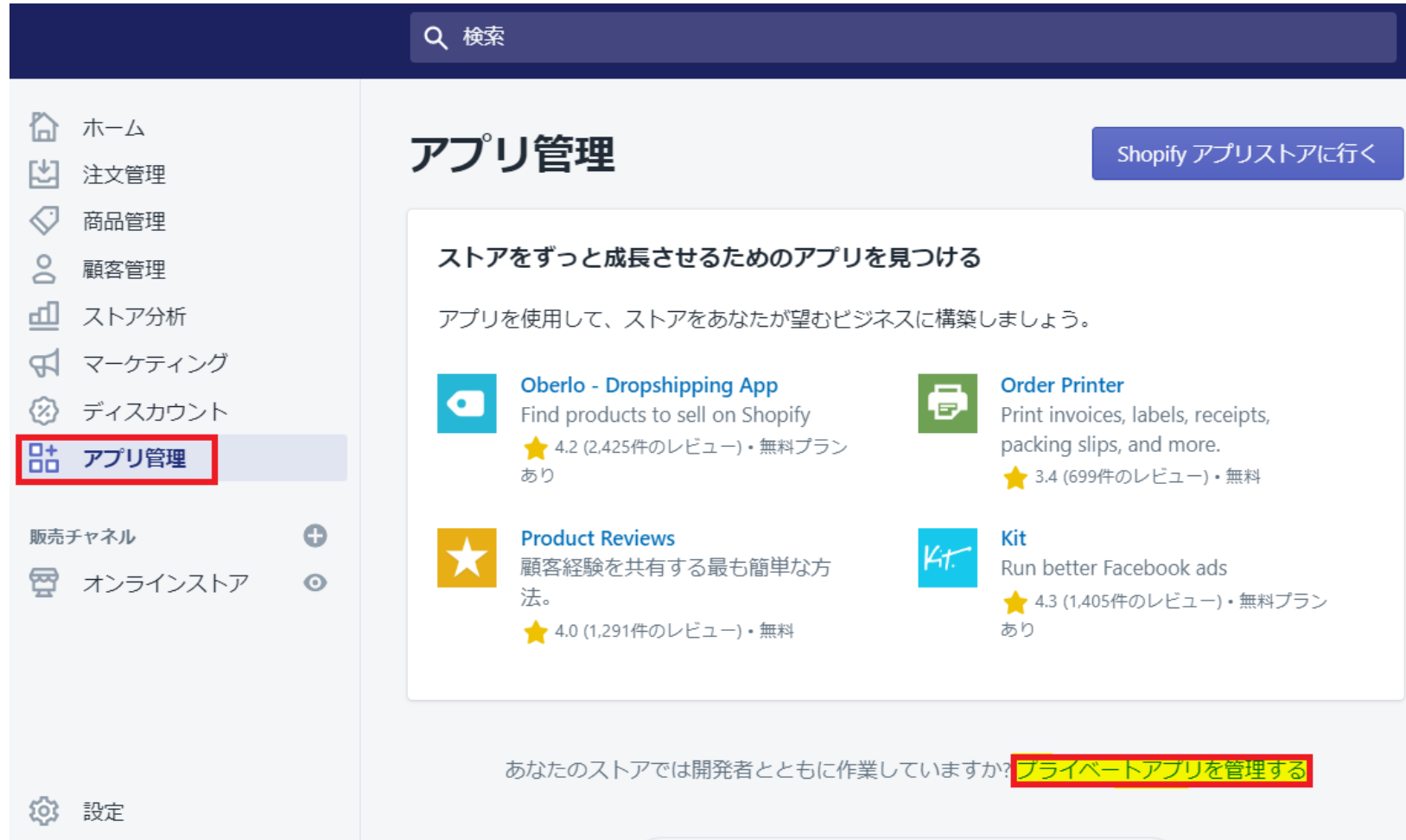


# Shopifyの商品管理データ

- Shopifyの商品データは、J-SON形式での構造化データに対応済み
- フィード広告用データを個別作成することなく、広告連携可能



- STEP1**    **Shopify**からCriteo連携用URLを発行し、  
Criteo担当者に連絡
- STEP2**    CriteoアカウントIDを**Shopify側HTML**に設置する
- STEP3**    **Shopify側チェックアウト画面**内にスクリプト埋め込み



検索

ホーム  
注文管理  
商品管理  
顧客管理  
ストア分析  
マーケティング  
ディスカウント  
**アプリ管理**  
販売チャネル +  
オンラインストア ○  
設定

## アプリ管理

Shopify アプリストアに行く

ストアをずっと成長させるためのアプリを見つける

アプリを使用して、ストアをあなたが望むビジネスに構築しましょう。

- Oberlo - Dropshipping App**  
Find products to sell on Shopify  
★ 4.2 (2,425件のレビュー)・無料プランあり
- Order Printer**  
Print invoices, labels, receipts, packing slips, and more.  
★ 3.4 (699件のレビュー)・無料
- Product Reviews**  
顧客経験を共有する最も簡単な方法。  
★ 4.0 (1,291件のレビュー)・無料
- Kit**  
Run better Facebook ads  
★ 4.3 (1,405件のレビュー)・無料プランあり

あなたのストアでは開発者とともに作業していますか? **プライベートアプリを管理する**



The screenshot shows a dashboard with a dark blue header containing a search bar labeled "検索". On the left is a sidebar menu with icons and labels: "ホーム", "注文管理", "商品管理", "顧客管理", "ストア分析", "マーケティング", "ディスカウント", "アプリ管理" (highlighted), "販売チャネル" (with a plus icon), "オンラインストア" (with a circle icon), and "設定". The main content area has a breadcrumb "アプリ" and a title "プライベートアプリ". Below the title is a heading "ショップ用のプライベートアプリを作成する" and a paragraph: "プライベートアプリを使用して、ワークフローを合理化し、データをインポートし、その他のタイプのカスタム開発を行きましょう。". A red-bordered box highlights a blue button labeled "新しいプライベートアプリを作成する". Below the button is another paragraph: "プライベートアプリにより、ストアデータやShopifyのAPIに直接アクセスすることができますが、使用には注意が必要です。" and a final paragraph: "すべてのカスタム開発は、Shopify APIライセンスと利用規約に従って行われます。".



← プライベートアプリ

## プライベートアプリを作成する

### アプリの詳細

これらの詳細は、プライベートアプリを追跡し、アプリに影響を与える変更を認識するために役立ちます。

[詳しくはこちら。](#)

プライベートアプリ名

Criteo Feed Pull

緊急連絡用開発者メール

担当者のメールアドレス

アプリに関して開発者と連絡を取るために使用するメールアドレスです。

プライベートアプリはShopify APIライセンスと利用規約の影響を受けます。

### Admin API

プライベートアプリが機能するため必要な権限を選択するだけです。Shopify APIライセンスと利用規約に違反する方法でAPIアクセスを使用しないでください。

ShopifyのAPIに関する詳細情報は[こちら](#)です。



これらの権限を保存すると、APIキーおよびパスワードが生成されます。これらの資格情報は安全に保管してください。オープンAPIアクセスが、ストアに提供されています。

Products, variants and collections

read\_products, write\_products

読み取りアクセス

▼ 無効になっているAdmin API権限を確認する

# エンドポイントURLを発行



検索

ホーム

注文管理 3

商品管理

顧客管理

ストア分析

マーケティング

ディスカウント

アプリ管理

販売チャネル +

オンラインストア

Facebook

設定

### アプリの詳細

これらの詳細は、プライベートアプリを追跡し、アプリに影響を与える変更を認識するために役立ちます。

プライベートアプリ名  
Criteo Feed Pull

緊急連絡用開発者メール  
[Redacted]

APIの更新など、アプリに関して開発者と連絡を取るために使用するメールアドレスです。技術的な更新のサポートについて詳しくはこちら。

プライベートアプリはShopify APIライセンスと利用規約の影響を受けます。

### Admin API

プライベートアプリが機能するため必要な権限を選択するだけです。Shopify APIライセンスと利用規約に違反する方法でAPIアクセスを使用しないでください。

ShopifyのAPIに関して詳しくはこちらです。

これらの資格情報は安全に保管してください。オープンAPIアクセスが、ストアに提供されています。

APIキー  
[Redacted]

パスワード  
[Redacted] 表示する

URLの例  
[Redacted]

プライベートアプリは、URL形式「https://{apikey}:{password}@{hostname}/admin/api/{version}/{resource}.json」を使用した基本的なHTTP認証用いて、Shopify APIにアクセスします。

こちらの情報を  
Criteoご担当者様に連携

# タグスニペットの生成



検索

## テーマ

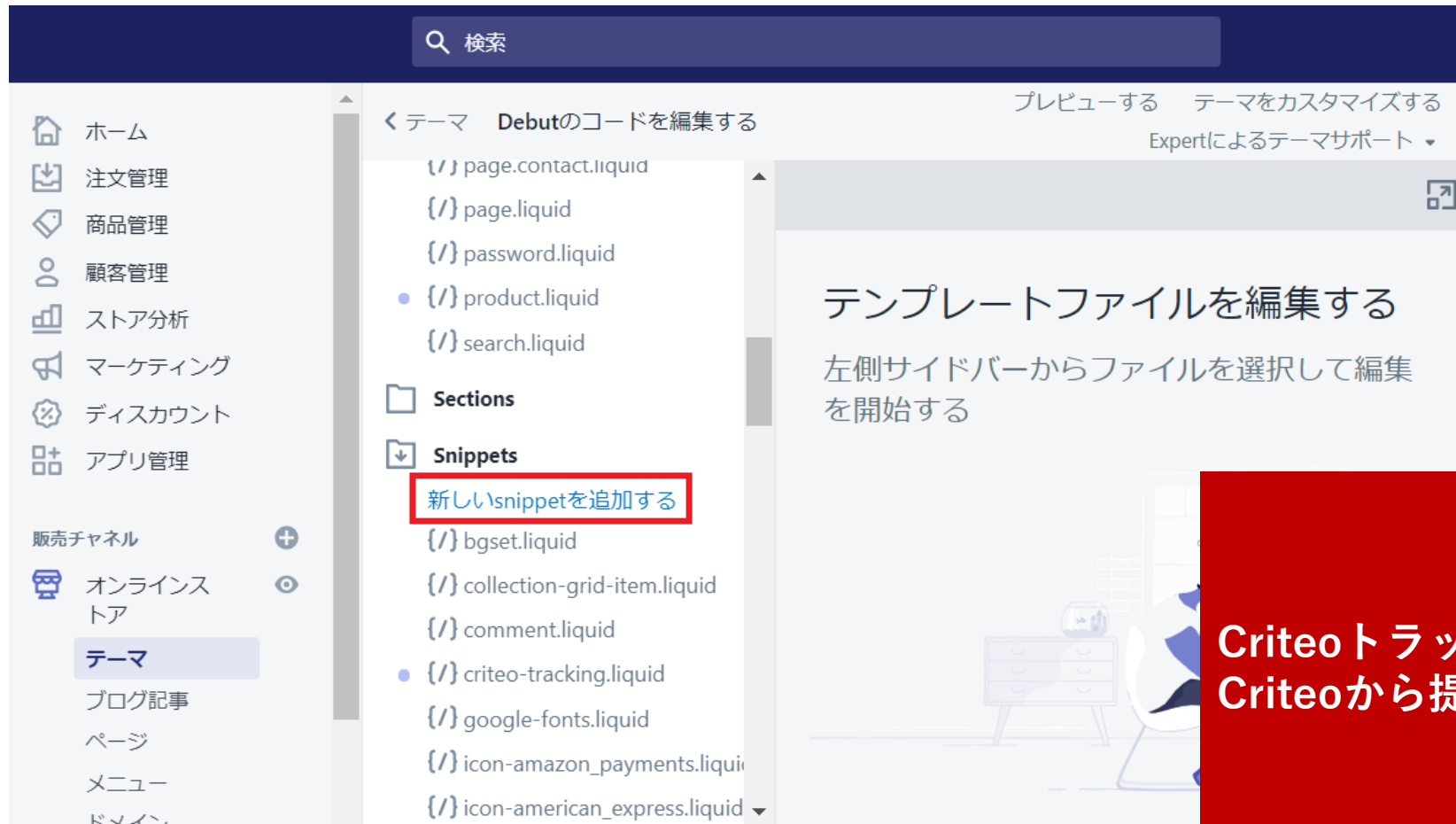
現在のテーマ

これはお客様がストアを訪れる際に表示されるテーマです。

**Debut**  
最終保存: 4月30日 01:16 GMT-4

アクション ▼ カスタマイズ

- プレビュー
- 名前の変更
- 複製する
- テーマファイルをダウンロードする
- コードを編集する



検索

ホーム  
注文管理  
商品管理  
顧客管理  
ストア分析  
マーケティング  
ディスカウント  
アプリ管理

販売チャンネル +  
オンラインストア  
テーマ  
ブログ記事  
ページ  
メニュー  
ドメイン

テーマ Debutのコードを編集する

プレビューする テーマをカスタマイズする  
Expertによるテーマサポート ▾

- {/} page.contact.liquid
- {/} page.liquid
- {/} password.liquid
- {/} product.liquid
- {/} search.liquid

Sections

Snippets

新しいsnippetを追加する

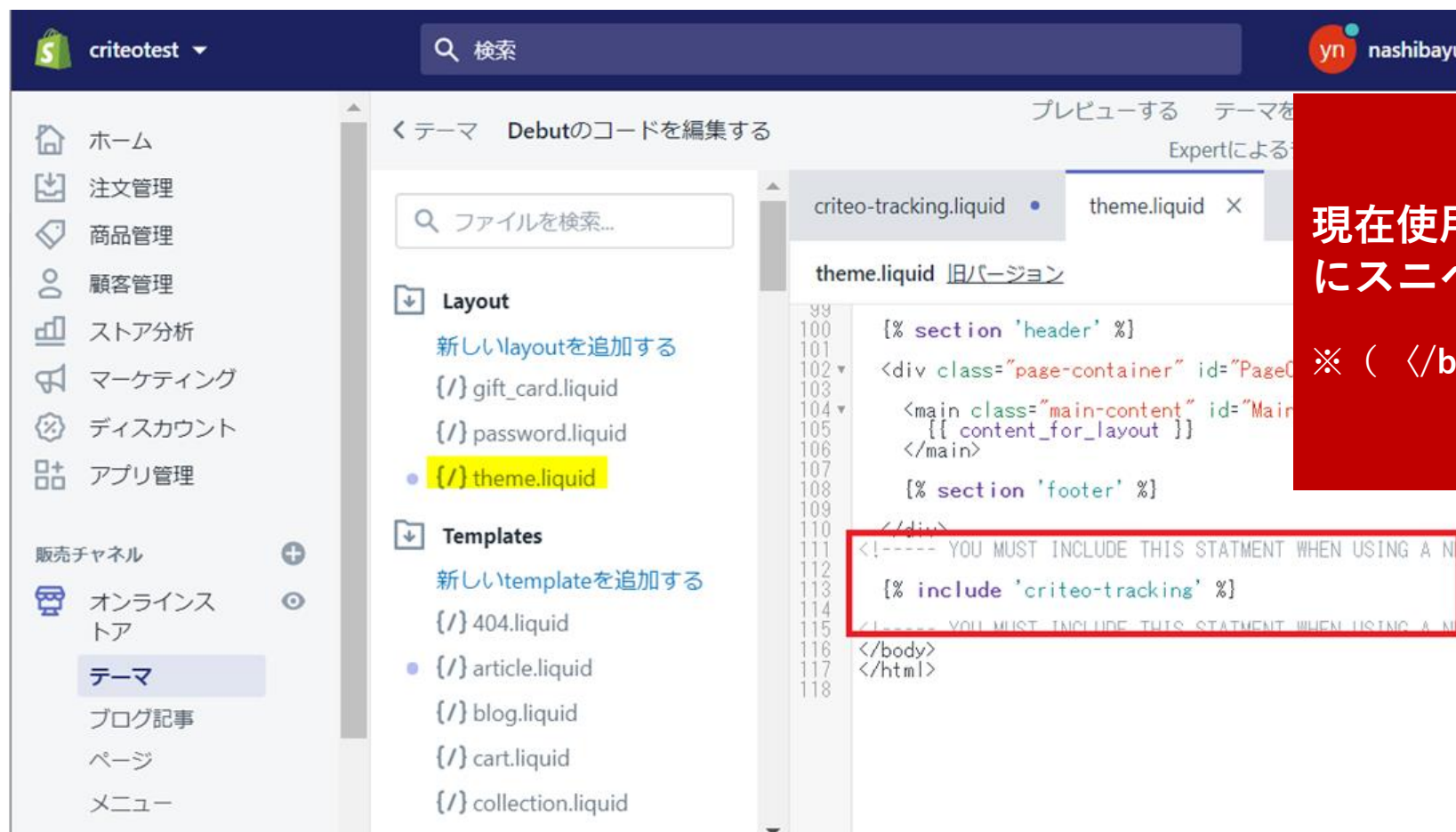
- {/} bgset.liquid
- {/} collection-grid-item.liquid
- {/} comment.liquid
- {/} criteo-tracking.liquid
- {/} google-fonts.liquid
- {/} icon-amazon\_payments.liquid
- {/} icon-american\_express.liquid ▾

テンプレートファイルを編集する

左側サイドバーからファイルを選択して編集を開始する

Criteoトラッキング用のスニペットを作成し、  
Criteoから提示されたアカウントIDを設定

# スニペットをテーマ全体に適応



現在使用しているテーマファイル下端部にスニペットを張り付ける

※ ( `</body>` `</html>` の前)



検索

- ホーム
- 注文管理
- 商品管理
- 顧客管理
- ストア分析
- マーケティング
- ディスカウント
- アプリ管理
- 販売チャネル
  - オンラインストア
- 設定**

## 設定

- 一般設定**  
ストアの詳細を表示して更新する
- 決済**  
ストアの決済サービスを有効にして管理する
- チェックアウト**  
オンラインチェックアウトプロセスをカスタマイズする
- 配送**  
顧客に注文を配送する方法を管理する
- 税金**  
税金の請求方法を管理する
- ロケーション**  
在庫の保管、注文のフルフィルメント、商品販売を行う場所を管理する

設定画面の「チェックアウト」を選択し  
[追加スクリプト]欄に指定のスクリプトを  
張り付ける

詳細は個別にて  
お問い合わせください

# まとめ



## ①Shopifyとは

SaaS型ECプラットフォーム。最低限の技術的知識で、コストを抑えた早期立ち上げが可能。

## ②Shopifyが選ばれる3つの理由

操作性の高さ、マルチチャンネルでの接点作りと、成長に合わせた拡張性

## ③ShopifyとCriteo連携

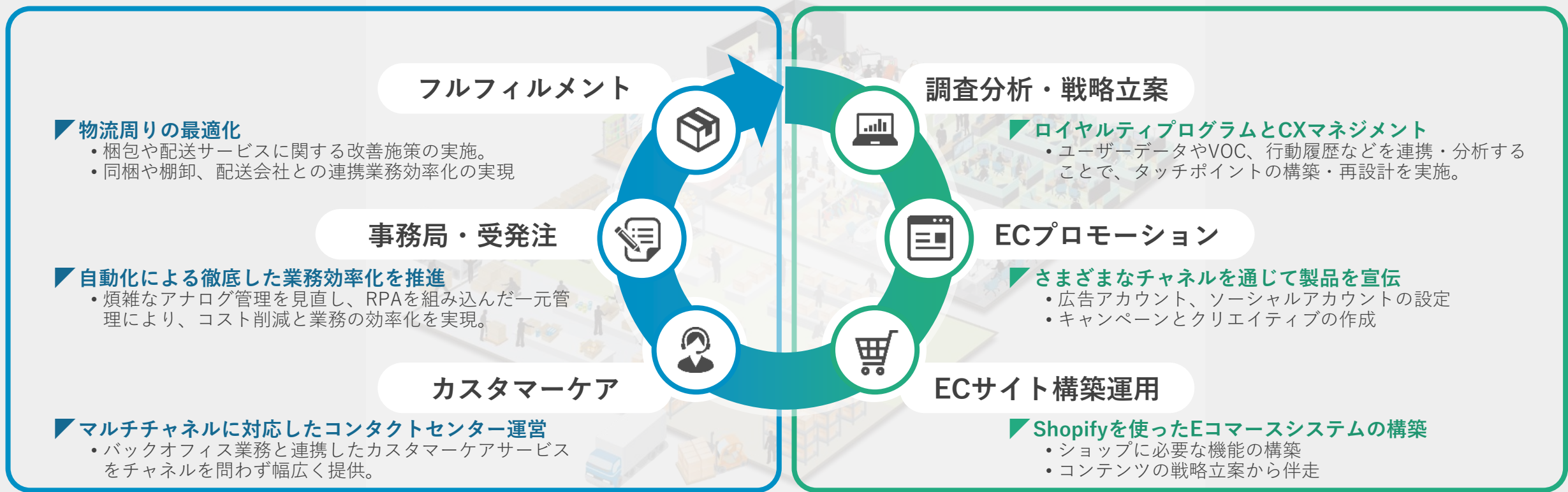
Shopify商品データの連携が容易で、運用を通じたパフォーマンス最大化に注力可能



# トランスコスモス技術研究所の Shopify関連サービス



Shopifyを起点としたECワンストップサービスを提供。  
BtoC、BtoB問わず、システム構築からユーザーロイヤリティの向上まで幅広く支援します。





**transcosmos**  
research and development